

かしわぎ市民活動センターが開館から 10 年！

— 「まちから感謝祭」を開催します

かしわぎ市民活動センター「まちから」が、平成 27 (2015) 年 11 月 5 日の開館から 10 年を迎えます。

これまで、まちからと関わってくださった皆さま、柏崎で活動しているこれから何かを始めようと考えている皆さまとともに 10 周年を記念した「まちから感謝祭」を開催します。

まだ、まちからに訪れたことのない方も気軽に来ていただけるよう、体験・ワークショップや飲食ブース、ミニミニ縁日など親子で楽しめるコンテンツが盛りだくさんのイベントです！

1 日時

令和 7 (2025) 年 11 月 16 日 (日曜日)
午前 10 時～午後 3 時 (予定)

かしわぎ市民活動センター

まちから

中越沖地震メモリアル

2 会場

かしわぎ市民活動センターまちから (柏崎市西本町 3-2-8)

3 内容

(1) 体験・ワークショップブース

ア 防災ワークショップ

(ビニール袋でポンチョ作り、防災工作など)

イ 市内で活動する団体によるワークショップ

(子どもメイク、ネイル体験、フェルトパフェづくり、ヨーヨーづくりなど)



(2) 飲食ブース

(3) 豚汁の振る舞い (200 食限定)

(4) ミニミニ縁日

水風船・ゴムボールすくい・お菓子掴み取りなど



※ 内容は変更になる場合があります

4 申し込み・参加費

事前申し込み、参加費不要



5 まちからの概要

自分たちが住むまち、柏崎をより良くしようと活動する人たちを支える拠点施設です。開館以来、延べ 22 万人を超える利用者が訪れています。

(1) 建物

柏崎出身の実業家、高橋 忠 平^{ちゅうべい}・サワ夫妻からの多額の寄付によって建てられた 喬 柏園^{きょうはくえん}（旧公会堂）をリノベーションした建物です。柏崎初の公会堂として、多くの市民が集い親しまれる施設でした。平成 19（2007）年に国の登録有形文化財に登録された後、活用しながら保存するという考えの下、施設を改修し「まちから」として利用しています。



まちから外観

(2) 2 つの機能

ア かしわざき市民活動センター

市の課題解決や価値創造に取り組むまちのプレイヤーを育てるため、専門分野の知識と経験を持つ「まちづくりコーディネーター」が常駐し、一緒に考え、次の一步を探すサポートをしています。また、まちづくりやソーシャルビジネスなどの最新事例を学ぶ講座や、まちづくりの実践者による講演会などを開催しています。



交流・活動ルーム 3

イ 中越沖地震メモリアル

市民協働による復興まちづくりをテーマに、中越沖地震の発災時から復興に至るまでを映像や写真、市民の声から学ぶことができます。また、災害時に自分の命や大切なひと・ものを守るための学習プログラムを用意しており、市内の全小・中学校の防災教育に活用されています。加えて、市民団体や町内会向けの災害時調理法や防災シミュレーションゲームなど、地域の特性を取り入れたオリジナルの防災講座も提供しています。



中越沖地震シアター